

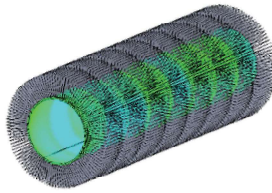
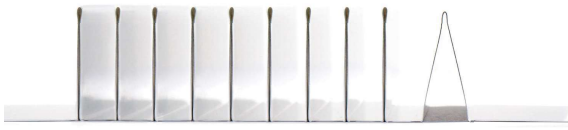
# STANDARD FIN

薄板金属で熱課題を解決

# 01

## スタンダードフィンとは？

創業70年以上の薄板金属加工技術力、トータルコーディネート力、カスタマイズ力、そして、熱設計力を強みとして商品開発をしたこれまでにない放熱部品です。専用の取付金具を使用する事で配管に簡単に取り付けが可能に。



### 薄板金属特性の追求

金属材料であるため熱伝導率が高く0.2や0.3mmの薄板を用いる事で軽量化が可能です

### 高性能かつ独創性

解析や試作、性能評価に基づく信頼性の高い商品や、常識にとられない独創的な商品の開発を追求しています

### 安心の取り付け専用部品

豊富な取り付け方法をご用意しています配管への後付けが可能です

# 02

## 欲しいが見つかる豊富なラインナップ

下記のような豊富なラインナップをご用意しています。金型投資が不要など既製品では難しい高度なカスタマイズやオリジナル仕様のご提案依頼も承ります。



### OPFF

#### 配管外側巻付け伝熱フィン

流体の温度コントロール、冷却設備の負荷低減、排熱で暖房補助など、省エネ、省スペース、省コストを実現。



1個から購入可能



ECサイトから  
24時間注文可能



全商品2週間  
以内にお届け



### IPFF

#### 配管内側挿入伝熱フィン

丸めて挿入するだけで配管内の表面積を拡大！OPFFと組み合わせて熱交換量をさらに向上。省エネ、省スペース、省コストを実現。



### FF

#### フォールディングフィン

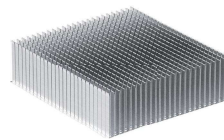
フレキシブルフィンの基本形状で、平面、曲面問わず設置が可能。カスタマイズ性が高く、放熱補助による生産性アップが期待できます。



### CO

#### コルゲートフィン

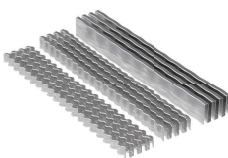
大型ヒートシンク、盤用熱交換器向けフィンなど軽量化やコストダウンが可能。不安定な板金加工供給からも解放されます。



### SL

#### スリットフィン

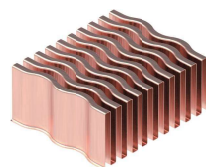
縦横自由に曲がる超フレキシブルなフィン。曲面だけでなく球面にも対応。強制空冷時には最適方向に設置でき、設計自由度も向上。



### HE

#### 熱交換器用フィン

フィンを使用した熱交換器において、性能面・生産性で重要パラメータのフィン高さを1mm単位でラインナップ。3種から選択可能。



### WE

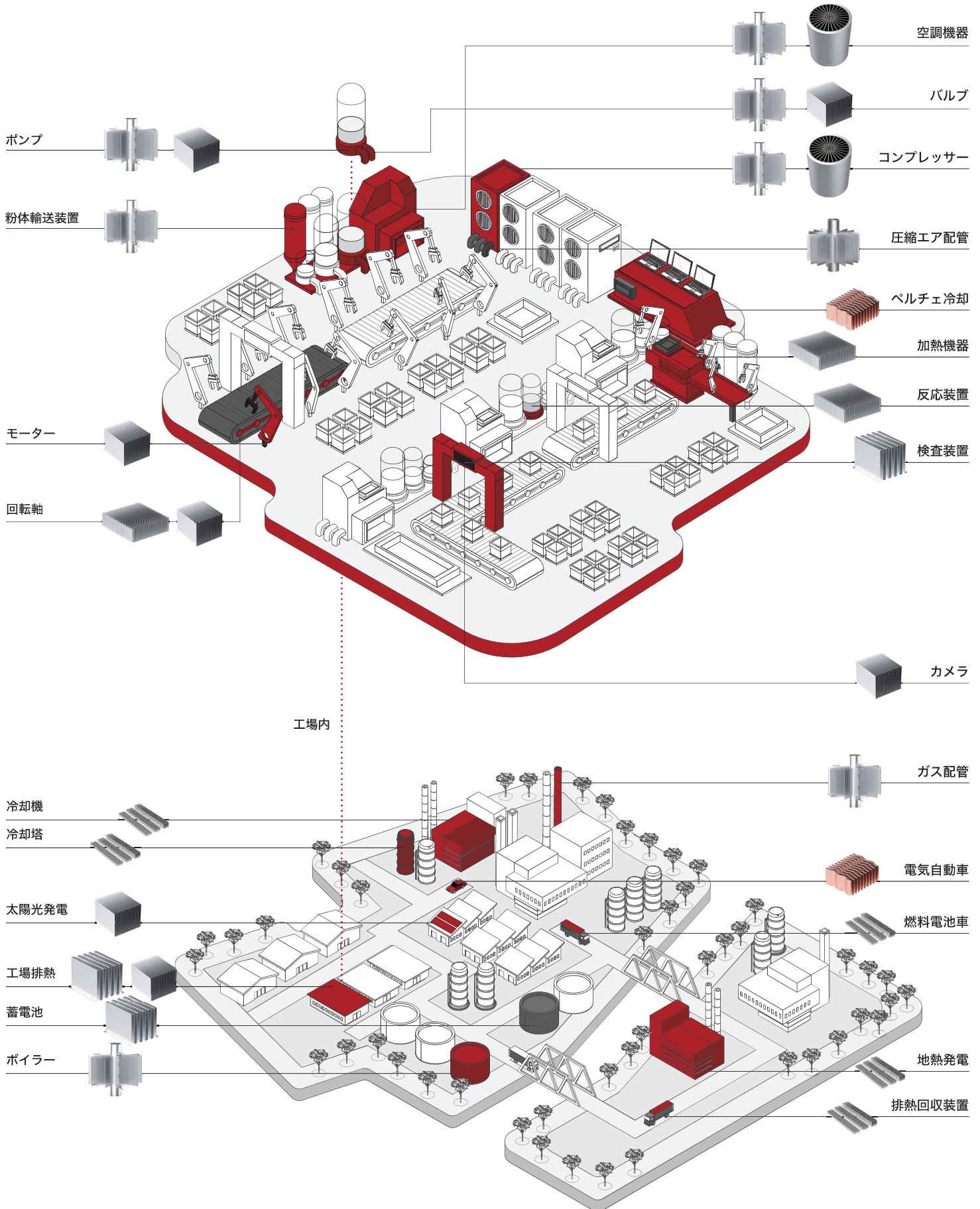
#### ウェービングフィン

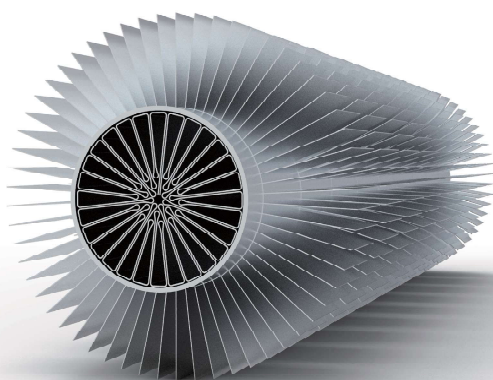
波型形状の狭ピッチ高性能フィン。ペルチェ素子や半導体など、局所冷却が必要な箇所での強制空冷で効果を発揮します。

# 03

## スタンダードフィンの使用用途

02でご紹介したフィンがどのような場所で使用されているかを図式化しました。それぞれのフィンの強みが発揮される場所で多様に活用されています。





# SAIJO

©2023 SAIJOINX Co.,Ltd.

商号	株式会社最上インクス
本社	京都市右京区西院西寿町5番地
代表取締役社長	鈴木 滋朗
創業	1950年12月16日
設立	1965年1月8日
資本金	4,600万円
営業種目	薄板自社ブランド（スタンダードフィン）・精密試作・試作成形・精密プレス・組立・金型製作
年商	21.9億円（2022年度）
社員総数	101名
その他	ISO9001（認証番号：JET-0785）・ISO14001取得（認証番号：E12-647）